

2013-B					
拠出金・基金の名称		日韓学術文化青少年交流基金拠出金			
種別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】 日韓学術文化青少年交流共同事業体					
【所管官庁担当局課・室名】 外務省アジア大洋州局北東アジア課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 両国間の学術・文化交流などを促進することにより、両国国民間の相互理解と信頼関係の醸成するとともに、両国の有識者による文化・学術・歴史等、幅広い分野に関する会議事業を行い、相互理解の増進に努めている。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成25年度	223,690	—	—	円建て	0
平成24年度	250,634	—	—	円建て	0
平成23年度	294,966	—	—	円建て	0
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 これまで、当該拠出金は、両国関係の発展のため以下の事業を実施(以下の数字は、平成元年～平成25年まで)。 ・助成事業(青少年・草の根交流等を対象)では、計1,147件を実施。 ・学術研究者交流事業(日韓の若手研究者の研究を支援)では、計604人が訪日、計70人が訪韓。 ・日韓首脳会談で設立に合意した有識者による各種意見交換の場(日韓文化交流会議関連、日韓歴史共同研究委員会、日韓新時代共同研究プロジェクト)を提供。 ・青少年交流では、招聘20,132名、派遣9,389名を実施(但し、平成19年度から平成23年度までは、21世紀東アジア青少年大交流計画(JENESYS)の下で拠出された東アジア青少年交流基金拠出金にて実施。平成24年度はアジア大洋州地域及び北米地域との青少年交流(キズナ強化プロジェクト)の下で実施。平成25年度よりJENESYS2.0の下で実施中)。					